

## 調査研究海外派遣助成金交付申請書

年 月 日

公益財団法人 放射線影響協会  
理事長 殿ふりがな 男  
申請者氏名.....印 女

(慣用のローマ字)

生年月日 年 月 日 (満 歳)

申請者に関する事項	最終学校学部名・卒業年月	年 月
	学位名・授与大学名 取得年月	博士 大学 年 月
	所属機関・職名	
	所属機関所在地 及び連絡先	〒 電話( ) - (内線 ) Eメール:
	自宅住所	〒 電話( ) -

下記調査・研究のため、貴財団の助成金の交付を受けたいので申請します。

1. 受入研究機関		
名称		
所在地		国
2. 研究指導者、又は共同研究者		
氏名		
職名		
専攻		

3. 相手側の受入通知	<input type="checkbox"/> 添付あり <input type="checkbox"/> 後日別送( 年 月 日までに提出予定) ※提出見込みの時期を必ず記入してください。
4. 相手側からの 経費援助の有無	有 (金額 ) 無
5. 出張期間 (出張計画書添付のこと)	日間 自 年 月 日 至 年 月 日
6. 出張に対する 補助金希望額	円 内訳 { 滞在費 } 航空賃
7. 本海外研究の目的及び必要性 ※枠内に収まるよう記述してください。	
8. 現在に至る主な研究歴について(主な発表論文、受賞等についても記入してください) ※枠内に収まるよう記述してください。	

9. 受入研究機関における研究計画(具体的に記入してください)  
※枠内に収まるよう記述してください。

10. 本海外研究について  
他機関への申請状況

11. 過去の渡航回数及び最近3年間の渡航歴(出張先、目的、期間等)について  
※枠内に収まるよう記述してください。

## 所属機関長の推薦書・出張承諾書

### 1. 推薦の理由

※枠内に収まるよう記述してください。

### 2. 出張の承諾

上記申請者が貴財団の助成金の交付が承認された場合、申請期間の海外出張を承諾します。

年 月 日

所属機関長職名

氏名

印

## 「調査研究海外派遣助成金交付申請書」 提出の際のチェックリスト

- 申請書記載事項に漏れはありませんか
- 申請書ひな形の枠内で記載されていますか
  - ※ 枠内のフォントサイズ・行間、カラー字などは自由です。写真や図表の挿入も可です。ただし、枠内に収まるよう記載してください。
- 応募資格を確認しましたか
  - ※ (1) 大学卒業者又はこれと同等以上の学力を有する者
  - (2) 調査研究・討議等を行うに十分な語学力を有する者
  - (3) 受け入れ機関の承諾等を受けている者
  - (4) 健康状態が良好な者、が応募資格となります。
- 所属機関長推薦を得ていますか
  - ※ 所属機関長とは、研究機関、大学においては所長、学部長等の部局長相当以上の長等であり、副所長、副学部長、主任教授等の職位の方の推薦は受けません。
- 受け入れ機関の承諾書等の書類を添付しましたか
  - ※ これらの書類は応募後の後日提出でも構いませんが、受け入れが確定した時点で速やかにご提出ください。
- 前述のチェック事項に漏れがなければ、所定の期日までに申請書一式原本の PDF を事務局 [kikakubu@rea.or.jp](mailto:kikakubu@rea.or.jp) へ電子メールにて提出してください。

調査研究海外派遣の出発予定日	募集締め切り日
4月、5月、6月、7月	1月15日
8月、9月、10月、11月	5月15日
12月、1月、2月、3月	9月15日

- ※ それぞれの募集締め切り日必着
- ※ 締切日が土日祝日に当たるときは、その日前において、その日に最も近い平日とします。

- 後日速やかに、原本一式紙文書を放影協理事長あてに郵送ください。

なお、選考につきましては放射線影響協会の選考委員会における審議を経て理事会の承認により決定し、その結果を応募者に通知します。

以上